

**Q1. グローバルな映像事業環境の変化についてお聞きます。最近、動画配信事業者によるオリジナル作品の配信が増えてきているのは、貴社のビジネスにプラスに働くとして考えて良いでしょうか？**

A 最近、動画配信事業者によるオリジナル作品の配信が増えてきている。映像制作サービス事業に属する Pixelogic や IMAGICA エンタテインメントメディアサービスは、こういった動画配信事業者のオリジナル作品だけでなく、劇場公開作品に対するローカライズ（字幕・吹替）やディストリビューション（ファイル作成、配信）のサービスを手掛けており、特に動画配信事業者向けの受注増加が業績に大きくプラス影響となっている。

**Q2. 字幕、吹替のサービスは他社でもやっついそうだが御社の優位性と競争環境を教えてください。**

A 大手の動画配信業者は非常にセキュリティが厳しく、グローバル、かつセキュリティが担保できる企業に発注する傾向がある。字幕・吹替やファイル作成・配信のサービスだけを手掛ける企業は、世界でも数多く存在するが、当社グループの Pixelogic のように、2つのサービスを1社で対応できる企業は数が少なく、かつグローバルで展開している企業は稀少だと認識している。

Pixelogic の強みは2つ。1つは、独自開発した IT システムを活用した高品質なサービスを短納期で提供できる体制であること。もう1つは、顧客との強い信頼関係を構築しており、それを裏付ける実績を積み上げていることである。

**Q3. 中期経営計画 2025 年度の営業利益（のれん償却前）率 8%について詳細を教えてください。**

A 営業利益の伸びを一番けん引するのは Pixelogic を核とするグローバル E2E 事業。売上の成長と高い収益性の実現で 2025 年度に目標としている営業利益（のれん償却前）80 億のうち 30%、24 億円を見込んでいる。

映像システム事業は以前より高収益な事業であり、周辺領域に事業を拡大していくことで収益性は維持できると考えている。その映像システム事業で 35%を見込んでいる。

ライブエンタテインメント事業は売上 100 億程度だが、一番高い成長率を見込んでいる。

売上高で一番大きいのが、変革と位置付けている既存ビジネスの分野（映像コンテンツ事業、映像制作サービス事業の一部）。映像コンテンツはコロナの影響もあり収益性確保が課題。この分野については、動画配信事業者やゲームなど成長領域でのサービスの拡大、あるいはコストコントロールを強化していくことによって営業利益率 5%を目指していく。

**Q4. メタバース事業参入を決めた背景や方針を教えてください。**

A コロナ禍でリアル開催が出来なくなった東京ガールズコレクション（TGC）を VR 空間の中でファンの方たちに楽しんでもらうことができないかと、TGC サイドから相談を受けたのが、メタバース市場に参入するきっかけ。当社グループの事業会社は、すでに 2020 年後半からオンライン配信の音楽ライブを実施するために、XR\*（クロスリアリティ）や VR 空間での映像演出など、

最先端の技術を活用した演出のノウハウを蓄積していたので、メタバース事業への参入機会を得ることができた。

メタバース事業において、当社グループは前述の TGC など有力なパートナーと共同で VR プラットフォームを開発、運営をしていく戦略。VR 空間の中でユーザーがアバターとなって楽しむための「映像コンテンツ」の企画・演出・制作も我々の領域になる。

当社グループのメタバース事業はエンタメ領域に特化する方針で、例えばファッションショーや音楽ライブ、演劇、ダンス、スポーツなどを体験できる VR 空間を提供する。VR 空間での映像演出は当社グループが一番得意とする分野であり、当社グループのメタバース事業はそこが差別化の要素。

コロナによりリアルイベントが開催できなくなったことがきっかけではあるが、リアルでのイベント実施が復活したとしても、こういったメタバース事業は大きく伸長すると見込んでおり、今後ビジネスチャンスがあると考えリソースを注ぎ込んでいく。

\*XR（エクスアール）とは、VR（仮想現実）、AR（拡張現実）、MR（複合現実）などすべての仮想空間技術等の総称で、リアルとバーチャルの融合を実現するテクノロジーのこと。

#### **Q5. 映像コンテンツ事業と映像制作サービス事業の違いは？**

- A 映画の制作プロセスで説明すると、映画の監督、プロデューサー、俳優を集めて映画を撮影するのが映像コンテンツ事業、撮影したファイルの映像や音を編集、また字幕や吹替を付けて、最後に上映する劇場の形式別にフォーマット化として映画配給会社に納品するといったサービスを提供しているのが、映像制作サービス事業としている。

以上